



助教 / コミュニケーション学 M.A. / PMP

デール ジェフリー

Dale Jeffery

学歴

文学士号（英語の文学、哲学、西インド諸島大学。8・2006
 修士号（コミュニケーション研究、西インド諸島大学 8・2010
 プロジェクト管理プロフェッショナルPMP、プロジェクト管理研究所pmi

経歴

国家安全保障省、ジャマイカ プロジェクトコミュニケーション責任者
 福井県教育委員会 アシスタント語学教師
 福井工業大学 外国語担当助教

相談・講演・共同研究に応じられるテーマ

情報通信技術と社会、メディアと文化、11・2008

メールアドレス

dalejeffery@fukui-ut.ac.jp

主な研究と特徴

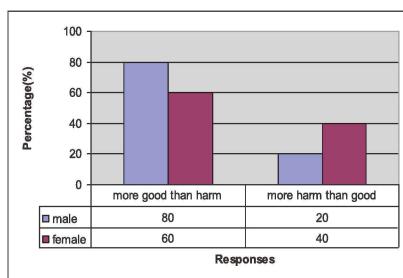
「都市貧困層の社会的、経済的、政治的権力の代表としてのダンスホール」

キャロリンクーパー（1995）やキングスリースチュワート（2002）などの多くの学者は、ジャマイカの都市部の貧困層の回復力と、社会的、経済的、さらには政治的存続の手段として、文化的形態で彼らの創造性をどのように発揮したかに注目しています。彼らの文化的創造物は頻繁に重大な攻撃にさらされてきましたが、彼らが直面する社会的対立に関係なく、世界規模の運動へと成長し進化しています。

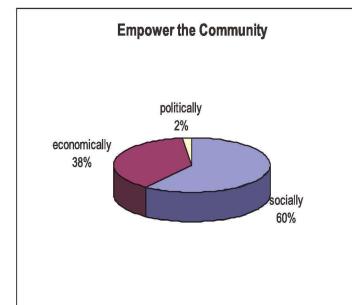
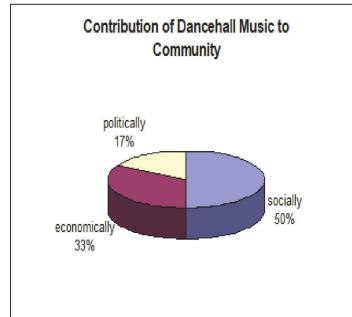
それにもかかわらず、都市貧困層のダンスホール文化は、そのセクターがさまざまな階級の人々の思考や行動に影響を与え、サボルタナティブに社会的、経済的、政治的に力を与える能力の代表として立ってきました。しかし、ダンスホールカルチャーの悪影響は、カオス、弛緩、下品さを助長する一方で、社会的強固さを脅かすと言われているほどの問題を抱えています。ダンスホールは、その内容とイデオロギーの世界の計画が広範囲に及んでおり、文化的に課されているため、ジャマイカとカリブ海の文化体験の非常に強力で影響力があり、避けられない部分となっています。

この研究は、グラムシの「下からの霸権」理論、ホールの「文化的表象」理論、「社会的学習」理論、「コミュニケーション機関としてのメディア」理論などの理論的構成に基づいています。この調査では、都会の貧困層や、その特異性に触れた人々がダンスホールの生き方をどのように捉えているかを探ります。ダンスホール文化に代表される力と影響力を持つ都市貧困層の概念を探ります。結果は、ダンスホール文化が非常に影響力があり、その力が都市の貧困層の生活様式に社会的妥当性を与え、経済的存続の別の方法で幻想的で不誠実な手段を提供する限り、その力が広範囲に及んでいることを示しています。一方、都市部の貧困層が持っているとされる政治的影響力は、ダンスホールがその代表として立っている場合、かなり疑わしいものです。

Dancehall doing More Good than Harm or Harm than Good



Dancehall Empowering the Community



今後の展望

プロジェクトマネージャーとして、また英語を外国語として教える教師として、外国語を教える上での主な方法の一つとして、プロジェクトベースの教授法をどのように使用すれば、生徒の学習体験を向上できるかを理解することが私の目標です。英語を外国語として学ぶのではなく、より広い聴衆に届け、クライアントを拡大するための別の手段としての英語の使用を模索することが、私が追求する目標です。

授業の外で英語を使うという考えを拡大し、さまざまな学部の学生に英語の使いやすさと機能性の両方を高めるために、特別な文化プロジェクトを計画しています。この方法を従来の教育方法と比較して、特に日本で英語のアウトプットを増やす為にどちらが優れているかを調査することが私の目標です。

所属学会

プロジェクト管理研究所PMI日本支部、
 ジャマイカ支部